

5月10日(日)、飼育168日目となりました。いよいよ放流日をむかえました。

天気はよいですが、風が強いです。波は穏やかなため、サケの旅立ちには適した日となったのではないのでしょうか。

放流にはたんけんクラブ会員と家族をあわせて113名が参加しました。まず親御さんにサケを入れたバケツを砂浜まで運んで頂き、子供達にはカップでバケツからすくって海に放流してもらいました。

サケは酸欠に弱く、バケツの中で少しずつ弱ってしまうため、高校生の会員にも手伝ってもらい、なんとか素早く放流を終えることができました。ここ八戸から太平洋を渡り、アメリカ沖で大きく成長し、また北太平洋を渡って日本へ戻ってきます。1匹でも多く八戸に戻って来てくれたらとてもうれしいですね。

ご覧の皆様、ここまで成長日記を見て下さりありがとうございました！そしてサケたちの成長を見守り、応援して頂きありがとうございます。次回のサケ成長日記もぜひ楽しみに！

